

令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

(加賀市)立(錦城小)学校

GIGA校内研修推進リーダー(前多 幸恵)

令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題	
成果	課題
<ul style="list-style-type: none"> 研修会の中で、基本的操作の仕方と授業での実践例を併せて紹介したことにより、授業で実践する先生が増えた。 GIGA担当者が研究授業でジャムボードとスプレッドシートを使用する授業を行い整理会で検討したことにより、利点と改善点を全体で協議することができた。 オンラインによる健康観察や授業の練習を行うことにより、コロナによる閉鎖や欠席時にもスムーズに対応できた。 	<ul style="list-style-type: none"> 端末を使用することにより児童の視線が画面上に集中してしまうため、児童同士の対話や発言が減ってしまう。 机上に物が多くなり同時に使用することが難しく、学びの記録が残りにくい。 児童によってICTスキルに差が大きく、教師一人による一斉指導では全員を同一の程度まで指導することが難しい。 機器トラブル等に対応できる職員が少ない。

校内研修のアイデア

<今年度の重点項目>

・情報モラル、メディアリテラシーの向上
 情報教育年間計画を作成し、6年間を通して情報モラルやメディアリテラシーの概念を理解する。学習したことを行動に移せるよう適宜アウトメディアなどの取り組みを行う予定。

<具体的な研修方法>

- 実践報告を繰り返し行い、効果の高い使用方法について職員で検討する。
- 職員用の共有ドライブ、Classroomを作成し、教職員間で情報を共有する。
- 若プロ、職員会議後、希望者研修など、研修形態の多様化により、若手教員や機器操作を苦手とする教員の能力向上を重点化する
- 道徳教育の推進とかねて研究を進め、実践報告会を複数回行う。

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

[児童の姿]

- 習熟の程度や誤答傾向に応じたソフトを用いて、自分のペースで理解しながら学習を進めて知識・技能を習得することができる。
- 発音・朗読、書写、運動、演奏などの活動の様子を記録・再生して自己評価に基づく練習を行い、技能を習得したり向上させたりすることができる。
- インターネットやデジタル教材等を用いて、効率のよい調査活動と確かな情報収集を行い、情報を主体的に収集・判断する力を身に付けることができる。

[教師の姿]

- 学習課題に対する児童の考えを、テレビ等を用いてグループや学級全体に分かりやすく提示して、児童が発表や話し合いができるようになる。
- 児童がICTを用いてグループ内で複数の意見・考えを共有し、話し合いを通じて思考を深めながら協働で意見整理ができようになる。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	C4thによる出退勤・出席簿の記録方法[全体研修] クラスルーム、共有ドライブの使い方[希望者研修]	前多	
5月	5月9日 Mentimeter研修会[全体研修] Mentimeter授業実践(全校)	前多	
6月	道徳の授業で使えるICT研修会[全体研修] ジャムボード、スライド、ドキュメントを使った授業の実践報告[若プロ研修]	前多、見澤	
7月	授業実践報告会[全体研修] ネットリテラシー・ネットモラルに関する研修会[全体研修]	前多・米道 ICT委員会	
中間 目標	全教員が、児童が得た知識・技能をアウトプットするための指導をできるようになる		
8月	道徳の授業で使えるICT研修会[全体研修] 道徳教材に合わせたICT研究会[部会研修]	前多、渡邊 ICT委員会	
9月	ICTを用いた話し合い活動について[全体研修]	前多、田上	
10月			
11月	いしかわ道徳 研究発表会 授業実践報告会[全体研修]	全職員	
12月	電子データによる宿題配布の活用研修[全体研修]	前多、西村	
中間 目標	学年を通して系統性を持ったスキルの習得を、全職員が取り組む		
1月	情報活用能力の向上に関する研修[全体研修]	前多	
2月	年度末の情報・機器管理について[全体研修]	前多	
3月			

令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

(加賀市)立(錦城東小)学校

GIGA校内研修推進リーダー(辻啓太)

令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題

成果	課題
<ul style="list-style-type: none"> ・chromebook操作の基礎基本となる部分を全体で研修し、多くの職員が積極的にPCを活用することができた。(児童や職員へのアンケートなどに、Googleフォームを積極的に利用し、素早く集計することができた。校内研究会の授業整理会では、職員自身がジャムボードを使いながら研究協議を行った。・推進リーダーによる公開授業で、授業の中でのジャムボードの効果的な活用方法を示すことができた。) ・googleクラスルームで、児童に課題を配布し、教師に提出させるという方法を研修した成果もあり、高学年ではクラスルームを使って課題の配布・提出ができた。また、実践交流で「自分のスピーチや演奏、発音などを動画で撮影し提出させる」といった活用方法も報告され、その後そうした実践が進み、教師が個人の評価をしやすくなり、子どもが自己評価するのに役立ったりした。 ・高学年では、学習の成果物(ふり返り、レポート、作文、新聞等)をPCで作成することができるようになった。 ・オンライン授業の方法についての研修を行っていたので、コロナ禍の緊急事態でも、オンライン授業配信等柔軟に対応することができた。 ・不登校傾向があり、集団の中で授業を受けることに不安感を持つ児童には、別室でオンライン授業配信を行い、学習保障を行うことができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・高学年では活用が進んだが、低学年での活用はまだ進んでいない。 ・対話的、協動的な学びを促進するための、PCのより効果的な活用法を研究していく必要がある。 ・自分の実践報告だけでなく、他の先生や他校の実践報告(スマートスクールネットの動画等)の時間を設けるようにする。 ・ICT支援員に、効果的に授業のサポートをしてもらえるように、事前に各担任がしっかり打ち合わせをしていく必要がある。 ・個人の考えをモニターに映して説明させることはできるが、複数の意見を比較して表示することができるアプリが使用できない。(使用可能なアプリで、代わりにできるものはないか検討する。)

校内研修のアイデア

- ・今年度より、オクリンクが使用可能になったので、オクリンクについての基本的操作や活用についての研修会を行う
- ・どの教科のどの単元がICTを効果的に活用できるのかを把握するために、年間計画のチェックシートを作成する。効果的であった単元にチェックを入れ、学期末に内容について共有する。
- ・OJTで、スマートスクールネット内の、ICT活用授業動画を視聴する。
- ・長期休業期間には、ICTサポーターを講師とした、授業づくり研修会を行う。

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- ・学年間での差が出ることなく、学習活動の中で児童・教員がICT機器を活用する機会を作る。
- ・学習活動でICT機器の活用することによって、児童が学ぶ楽しさや喜びを感じることで学習に対する意欲が向上することを旨とする。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	<ul style="list-style-type: none"> 【全体研修1】モニターとPCの接続方法について 【全体研修2】児童用デジタル教科書の設定、使用方法について 【全体研修3】ミライシードの、宿題配信や学習履歴の確認について 	推進リーダー	
5月	<ul style="list-style-type: none"> 【全体研修4】オクリンクの操作方法について 【全体研修5】Googleフォームの活用の仕方について 	ICTサポーター 推進リーダー	
6月	<ul style="list-style-type: none"> 【全体研修6】ICT機器を使用した、公開授業・研究授業の振り返り 【全体研修7】クラスルームを使った、課題の配信、提出の方法について 【ミニOJT】学習活動での、ICT機器の活用について交流 	推進リーダー	計画訪問の公開授業や研究授業での端末活用
7月	<ul style="list-style-type: none"> 【全体研修8】授業公開「オクリンクを活用した社会科の授業」(推進リーダー) 【全体研修9】1学期のICTを活用した授業実践報告会、1学期のふり返り(成果と課題)、2学期への展望 	推進リーダー	
中間目標	<ul style="list-style-type: none"> ・低学年は、基本的な操作「電源を入れる」「ログインする」「アプリを開く」ができる。 ・全学年、国語・書写のデジタル教科書を自分自身で開くことができる。 ・中学年以上では、「スライド」「ドキュメント」「スプレッドシート」「ジャムボード」「フォーム」を扱う。 ・4年生以上で、「オクリンク」を使った授業を行う。 		
8月	<ul style="list-style-type: none"> 【全体研修10】オンライン授業の配信方法について 【全体研修11】PC端末を活用した授業づくり研修会 	推進リーダー ICTサポーター	
9月	<ul style="list-style-type: none"> 【全体研修12】共有ドライブを活用した、データの共有方法について 【高学年向けOJT】scratch、マイクロビットのプログラミングについて 【ミニOJT】学習活動での、ICT機器の活用について交流 	推進リーダー	
10月	<ul style="list-style-type: none"> 【全体研修13】スライドやスプレッドシートの共同編集について 【ミニOJT】学習活動での、ICT機器の活用について交流 	推進リーダー	
11月	<ul style="list-style-type: none"> 【全体研修14】授業公開「オクリンクを効果的に活用した体育科の授業」(体育担当) 【ミニOJT】学習活動での、ICT機器の活用について交流 	推進リーダー 体育担当	
12月	<ul style="list-style-type: none"> 【全体研修15】2学期のICTを活用した授業実践報告会、2学期のふり返り(成果と課題)、3学期への展望 	推進リーダー	
中間目標	<ul style="list-style-type: none"> ・低学年は、「カメラ」「オクリンク」「フォーム」を使って学習のまとめ・振り返りをする。 ・中学年は、スライドを使って学習のまとめを作る。 ・高学年は、学習のまとめをPCで行う際に、自分でアプリを選んで使うことができる。 ・学年間で差が出ないように、各担任は、活用場面を計画的に設定する。 		
1月	<ul style="list-style-type: none"> 【全体研修16】PCを活用した授業づくり研修会(スマートスクールネット動画を視聴し意見交流) 【ミニOJT】学習活動での、ICT機器の活用について交流 	推進リーダー	
2月	<ul style="list-style-type: none"> 【全体研修17】クラスルームでの動画の配信方法について 【ミニOJT】学習活動での、ICT機器の活用について交流 	推進リーダー	6年生を送る会
3月	<ul style="list-style-type: none"> 【全体研修18】3学期のICTを活用した授業実践報告会、3学期のふり返り(成果と課題)、来年度への展望 	推進リーダー	

令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

加賀市立三谷小学校

GIGA校内研修推進リーダー(田中)

令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題	
成果	課題
教員が新しいアプリの使い方を学ぶ→授業・校務での活用場面UP! ・フォームやジャムボードで意見集約し、授業で活用できた。 ・学校評価や保護者アンケート等で活用できた。 ・発表資料を作成する際に、共同作業を活用し作成できた。 ・自分の姿を見たいとき、発表・スピーチ・表現運動などでは、動画撮影し学びに生かす活動を全学年で取り入れることができた。 ・研究授業の整理会等でジャムボードを使用し、職員も効率的に意見交換できた。 ・ICTサポーターによる研修会やOJTで、職員のスキルアップや情報モラルの教材を知り活用できた。	効果的な活用場面の精選とそのときに使えるように技能UP! ・ICT活用場の設定は、どうしても教師が主体になるので、自分がある程度使えるようになること、使う場面をつくることをしないと、児童に使い方が広がらない。 ・ネットが繋がらなかったり、操作に手間がかかっていたりして、利用したいときにできないことがあった。 ・使用場を増やすために解決したい課題 ・本校のような小規模校では、どのような場面で効果的に活用できるのか。教員も大きな負担にならず、児童も学びが深まるような場面をつくること。

校内研修のアイデア

【いろんなアプリを使ってみよう!】
 →効果的な活用場面の精選とそのときに使えるように技能UP!
 ・自分の考えをまとめる・意見交換・集約・写真活用・発表練習など、ICTを活用できる授業場面を具体的に想定し、どのような使い方ができるか学ぶ。
 ・実際に作成してみる・作成したものをつかってみるという研修を行い、授業の中で取り入れられる場を増やせるようにする。
 ・ICTサポーターの活用により、1人1人の技能の向上を図る。

【教えて!実践例!】
 ・ICTサポーターに、効果的な実践例や他校の実践例を教えてもらう。
 ・校内でICTを効果的に活用できた場面について交流する。
 ・情報モラル教育について理解を深め、授業での実践例を知る。

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- ・児童がICTを効果的に活用し、自己の成長や課題を見つけたり、友達との協働学習で学びを深めたりすることができる。
- ・教員が、本校の実態に合わせて効果的な場面でICTを活用することができる。

月	研修テーマ[研修形態:全体]	関連する行事等
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の成果と課題、今年度の目指す姿を共有 ・オクリンクの使い方紹介 	
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・県サポート研修(国語科) ・ジャムボードで意見交流しよう(授業整理会) ・ミライシードの活用紹介 	学校研究との関連 研究授業
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・教えて!実践例!(情報モラル教育) 	
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・ジャムボードで意見交流しよう(授業整理会) 	研究授業
中間目標	<ul style="list-style-type: none"> ・低学年…基本的な操作やルールを理解し、ミライシードやオクリンクで学習する。 ・中学年…キーボードでの文字入力に慣れ、インターネットから情報を集める。 ・高学年…ICTを活用できる場面を見つけたり、使いたい機能を選んだりする。 ・教職員…授業や委員会・行事、校務等でICT(クロームブック)を活用する場を増やす。 	
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・GIGAサポート研修 ・中間目標に対する振り返りと2学期の研修のめあて共有 ・授業で使いたいアプリのアンケート 	
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・いろんなアプリを使ってみよう! ・教えて!実践例! 	前期の実践発表
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・いろんなアプリを使ってみよう! ・教えて!実践例! 	
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・ジャムボードで意見交流しよう(授業整理会) 	研究授業
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・いろんなアプリを使ってみよう! ・教えて!実践例!(授業で活用した場面の共有) 	
中間目標	<ul style="list-style-type: none"> ・低学年…ペイント系のアプリで絵や文字をかいたり、ミライシードやオクリンク等で個別・協働学習をしたりする。 ・中学年…資料を用いて情報をまとめたり、ジャムボード等のアプリで協働学習をする。 ・高学年…目的に応じてアプリを選択し、操作したり協同編集を行ったりする。 ・教職員…児童が学びを深めたり広げたりできるような場面で効果的にICTを活用する。 	
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・いろんなアプリを使ってみよう! ・教えて!実践例! 	
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・ジャムボードで意見交流しよう(1年間の成果と課題) ・教育後援会(情報モラル教育) 	実践報告提出
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・1年間の振り返りと次年度に向けて 	

令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

(加賀市)立(南郷小)学校

GIGA校内研修推進リーダー(谷口 佐知子)

令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題

成果

- ・年度の早い段階で、「GIGA出前サポート1人1台端末時代の授業づくり」を行うことで、ICTをどのように授業で使っていけばよいか知ることができた。
- ・研修会を定期的に設けることができ、授業でのICT活用場面が高まった。
- ・GIGA校内研修推進リーダーの研究授業を開くことで、具体的な活用場面を知ることができたり、ICTを活用していくうえで、メリットやデメリットがあることが分かった。

課題

- ・年に1回のICT活用報告会だけではなく、学期ごとに報告会を設けることで、お互いの実践内容をより知ることができ、活用力の向上につながると感じた。

校内研修のアイデア

学校研究

「主体的・対話的に学ぶ子の育成～ともに学び合い、課題を解決する算数科の授業づくり～」と、連動させて取り組む。

- ・学期に1回程度、実践報告会を開き、互いの実践を交流することで、自己の授業づくりに生かす。
- ・授業交流の際に、ICT活用の視点でも教職員で授業を参観し合うとともに、効果的な活用方法について学校全体で共有化を図る。
- ・必要に応じて、「GIGA出前サポート」を活用し、研修の場を設ける。

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- ・全教職員が、発表や話し合いを円滑に進めるために、授業支援ソフトを活用することができる。
- ・全ての学級担任が、毎日の学習や活動の場面で、児童がICTを活用する機会を作っている。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	・年間計画作成、提案	推進リーダー	・GIGA校内研修推進リーダー研修第1日
5月	・授業支援ソフト活用研修会(ベネッセ オクリンク・ムーブノート活用研修会) ・計画訪問に向けて(授業におけるICTの活用について)	推進リーダー	・GIGA校内研修推進リーダー研修第2日 ・研究授業
6月	・児童が学習用端末を活用する授業の公開	研究主任	・計画訪問 ・研究授業
7月	・1学期の検証(成果と課題) ・1学期の実践交流会	推進リーダー	
中間目標	【教師の姿】 児童が互いの意見・考え方・作品などを共有させたり、比較検討させたりするために、授業支援ソフトを活用することができる。		
8月	・2学期以降の取り組みについての共通理解	推進リーダー	
9月	・授業実践の交流、他校の実践の紹介	推進リーダー	・GIGA校内研修推進リーダー研修第3日
10月	・共通実践と授業交流	推進リーダー	・研究授業
11月	・共通実践と授業交流	推進リーダー	・研究授業
12月	・2学期の検証(成果と課題)	推進リーダー	
中間目標	【教師の姿】 児童が互いの意見・考え方・作品などを共有させたり、比較検討させたりするために、授業支援ソフトを活用することで、対話的な学びを支援することができる。		
1月	・2学期の実践交流会	推進リーダー	
2月	・来年度に向けて1年間の振り返り 検証結果からみる成果と課題 来年度の方向性	推進リーダー	GIGA校内研修実践報告
3月			

令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

(加賀市)立(橋立小)学校

GIGA校内研修推進リーダー(酒井 優貴)

令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題	
成果	課題
<ul style="list-style-type: none"> ICTの活用を積極的に行おうという意識は見られた。 小中共通してICT関係に堪能な人材が存在し、共有しながら指導体制が組める。 	<ul style="list-style-type: none"> ICTを活用する場面は見られていたが、さらなるICT活用の機会の増加の必要がある。 ICTを効果的に活用することができるかどうか。

校内研修のアイデア
<ul style="list-style-type: none"> 本校の研究の教科である算数科に特化して、ICTを活用した授業実践を考える。 授業で行った実践を交流し、効果的な実践例を蓄積していく。 個別の相談体制を整え、苦手意識のある教員に対してのサポート体制を構築する。

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」
<ul style="list-style-type: none"> 授業実践の場でICTを活用できるようになる。 授業においてICTを効果的に活用することができる。 日常的に授業実践を交流し、授業改善へ生かすことができる。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	校内オリエンテーション	酒井	2022/4/25 第1回GIGA校内研修 推進リーダー
5月	GIGA校内研修推進リーダー研修の報告	酒井	2022/5/17 第2回GIGA校内研修 推進リーダー
6月	授業での活用を目指して 実践例の提示	酒井	
7月	ICTを活用した授業公開 1学期授業実践の報告と反省	酒井	
中間 目標	<ul style="list-style-type: none"> 授業実践の例の提示、実際に行った授業実践の交流などを通し、効果的な授業実践例を蓄積する 		
8月	GIGA出前サポート(ICT研修会)	酒井	
9月	授業公開・交流・個別相談会	酒井	2022/9/14 第3回GIGA校内研修 推進リーダー
10月	研究授業・交流	奥名	
11月	研究授業・交流	野崎	
12月	授業実践の共有と振り返り	酒井	
中間 目標	<ul style="list-style-type: none"> 授業実践の交流を通し、効果的な授業実践例を蓄積する。 教員が授業の中でICTを効果的に活用する。 		
1月	研究授業・交流	稲垣	
2月	授業公開・交流・個別相談会	酒井	
3月	本年度の振り返り 次年度に向けての確認	酒井	

令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

(加賀市)立(片山津)学校

GIGA校内研修推進リーダー(津田 遼真)

令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題

成果

・iPad、Chromebook、windowsタブレットなど、さまざまな種類のタブレット端末がそろっている。
・大型テレビ、プロジェクター等のICT環境が整っている。

課題

・教員によってICT活用能力に差がある。
・ICT機器を活用することに対し、苦手意識のある児童がいる。
・タブレット端末の家庭学習がミライシードの利用のみにとどまっている。

校内研修のアイデア

- ・授業で活用できるタブレット端末のソフト、アプリの紹介。
- ・大型テレビ、chromecast等のICT機器の使用方法的紹介。
- ・家庭学習でのタブレット端末の活用方法的紹介・検討。
- ・ICT機器を活用した単元計画・指導案の検討。
- ・ICT機器を活用した公開授業。

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- ・児童が授業の状況に応じて、主体的にタブレット端末を活用できる。
- ・児童が家庭学習でタブレット端末を予習・復習に活用できる。
- ・教員がどの教科でも、単元計画の際にICT機器の活用を選択肢の一つとして取り入れることができる。
- ・教員が教科に関わらずICT機器を活用することができる。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	・GIGAスクール構想についての紹介 [全体会・動画視聴]	津田・細川・ICTサポータ	
5月	・ICT機器の活用方法的研修①オクリンク [全体会]	津田・細川・ICTサポータ	
6月	・ICT機器の活用法の交流[全体会]	津田・細川・ICTサポータ	
7月	・ICT機器の活用方法的研修②フォームを活用したアンケート ・情報モラル育成のための研修[全体会] ・1学期の振り返り	津田・細川・ICTサポータ	e-ネットキャラバン講座 ・ICT機器活用に関する児童へのアンケート
中間目標 ・教員がタブレット端末やその他ICT機器の活用方法を理解し、授業で活用できる。			
8月	・ICT機器の活用法の交流[全体会]	津田・細川・ICTサポータ	
9月		津田・細川・ICTサポータ	
10月	・ICT機器を活用した公開授業	津田・細川・ICTサポータ	・計画訪問(18日)
11月	・ICT機器の活用方法的研修③[全体会]	津田・細川・ICTサポータ	
12月	・教員への情報活用能力についてのアンケート ・2学期の振り返り	津田・細川・ICTサポータ	・ICT機器活用に関する児童へのアンケート
中間目標 ・教員が、学習用端末を授業で効果的に活用することができる。			
1月	・ICT機器を活用した授業の単元構想・授業交流	津田・細川・ICTサポータ	
2月	・ICT機器の活用法の交流[全体会]	津田・細川・ICTサポータ	
3月	・教員への情報活用能力についてのアンケート・振り返り ・今年度の反省 ・次年度の方向性の決定	津田・細川・ICTサポータ	・ICT機器活用に関する児童へのアンケート

令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

(加賀市)立(金明小)学校

GIGA校内研修推進リーダー(上木 孝久)

令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題	
成果	課題
GIGAスクール構想における児童生徒の学び変容イメージにおけるステップ2「教科の学びを深める。教科の学びの本質にせまる」の具現化の達成を目指し、「使いやすい環境整備×使う機会の増加×使う数居の低減」をキーワードにGIGAスクール機器の授業での利用レベルを高めるため、日常的なツールとしての利用状況を向上させることができた。	<ul style="list-style-type: none"> 1～2年生の利用PCは、windowsタブレットであり、起動ミスや不具合が多い。また、物理キーボードを有していないため、データ入力に困難であるため、大きな制約を強いられている状態である。 日常利用を進めるために、著作権の指導や誹謗中傷への対応などのリテラシー教育を並行して行う必要があるが、指導コンテンツが不足である。

校内研修のアイディア

GIGAスクール構想を実現するためには、メディア機器の教育利用には、日常的利用が重要であるために、1人1台PCの環境整備を進めたり、既存の授業の取り組みに組み込めるように活用事例の紹介を行う。

【全教員で実施】

- 指導計画にICT機器の利用を記入し、単元を通しての活用を検討する。指導案にICT支援の表記
- 時間割上にPCを活用する時間を記入し、全教員で共有する。週案に「G」の表記
- ICT機器を活用した授業研究会を行い、ipad撮影によるグループ協議場面の共有やJamboardによる意見交流を行う。
- 普段の授業で効果的な利用場面の短時間動画や板書の撮影を行い、授業実践の様子を研修クラスルームで共有する。
- ICT支援員来校日に授業づくり講習を設定する。
- 1年生からでも使えるBenesse「オクリンク」の利用を推進する。(写真をとってみんなで共有するところからスタート)

【小グループで実践共有】

- 児童の発達段階に応じて利用場面が異なる。週に1度の授業づくり部会(低学年・高学年)の小グループで算数科における利用方法を検討する時間を設定する。

【動画研修の推進】

GIGAスクールリーダー主導の元、校内研修のクラスルームを開設し、新たな授業づくり動画へのアクセスを容易にし、メディアリテラシー育成のための映像資料や先述した授業実践の資料(実践動画など)を共有する。

【検証】

- 令和4年度全国学力・学習状況調査、県基礎学力調査の質問紙
- 教員及び児童生徒へのアンケートの実施。(ICT利用状況や効果的な活用場面など)

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

金明小学校の教育目標は『確かな学力と豊かな人間性をそなえた活みなぎる金明っ子の育成』～主体的・対話的に深く学び、居心地の良い学校づくりを通して～である。この金明小学校の教育目標の具現化を実現するためのツールとしての1人1台PCの利用を促進する必要がある。「わかった」「できた」を大切に授業づくりの具現化のために、個別最適な学びと協働的な学びの実現に向けたGIGAスクール構想の促進を行い、授業の中で知識・技能を活用した問題解決型学習を位置づける。また、児童生徒が授業中に活用するときのPC操作上の躓きを起こりにくくする。

そのために、以下に示す児童の具体的な姿の実現を目指す。()内は低・中・高学年

- 週最後の終礼で一日の振り返りをPCに入力させる。(高) (低・中はワークシート)
- 単元末やICTを利用した授業の終末での振り返りをPCに入力させる。(中・高) (低はノート)
- 高速ネット回線を活用し、新型コロナ禍でも外部交流を促進し、学校外の人材との情報交換や情報発信を行う。
- 授業の目標を達成させるための学習活動で、児童生徒にPCの日常活用を推進する。
- インターネットやデジタル教材、副読本、図書室の本、教科書や資料集から情報を収集する。(中・高)
- ・観察・実験を記録し、結果をまとめる。(中・高)
- ・雨の日の休み時間や課題終了後の隙間時間を利用してタイピング練習時間をする。(中・高)
- ・ミラインドやプログラミング教材や教科書コンテンツなどのデジタル教材で試行錯誤し、学習への理解を深める。
- ・園工作品や絵合でのプレゼンテーション作品などのデジタル作品をgoogleアプリを中心に作成する。
- ・大型ディスプレイやchromecastをはじめとしたICT機器を活用して、児童生徒が学級全体に発表する。
- ・クラスルームのチャット機能やjamboardやオクリンクなどで意見や考えを共有し、話し合いを通して思考を深める。
- ・クラス一斉に行う活動を分担し、ソーシャルディスタンスを取りながら協働で作品を完成させる。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	(GIGA) 新たな授業づくり研修ステージ1～3【動画視聴】 新任講師を対象 GIGA校内研修推進リーダー研修(第1日)の紹介	GIGAスクール校内研修推進リーダー	
5月	校務支援システム説明会(教頭・教務・GIGAリーダー)【講師:三谷産業講師】 GIGA校内研修推進リーダー研修(第2日)の紹介 情報モラル研修	GIGAスクール校内研修推進リーダー	GIGA校内研修推進リーダー研修(第2日)
6月	【研究授業】6年 授業づくり部会・指導案検討・研究授業・授業整理会jamboard実施 【研究授業】1年 授業づくり部会・指導案検討・研究授業・授業整理会jamboard実施	研究推進委員会	授業交流週間
7月	【研究授業】3年 授業づくり部会・指導案検討・研究授業・授業整理会jamboard実施 【アンケート】1学期算数アンケート、ICT利用アンケート(児童)の実施と分析	研究推進委員会	
中間目標	GIGAスクール構想における児童生徒の学び変容イメージにおけるステップ2「教科の学びを深める。教科の学びの本質にせまる」の具現化 ・1人1台端末を活用して、教科の学びを深める ・GIGAスクール機器の授業での利用レベルを高める ・新型コロナ禍でも1人1台PC利用で協働学習の機会を増やす		
8月	1学期の実践報告や他校の先進的な実践事例の紹介および次学期の目標設定の見直し【アンケートの提出・分析と校内研修会】	GIGAスクール校内研修推進リーダー	OJT(若プロ)
9月	ipadやChromebookを利用した音楽や動画教材の利用方法【一斉研修】 ipadを利用した授業実践の交流【校内研修会】 GIGA校内研修推進リーダー研修(第3日)の紹介	GIGAスクール校内研修推進リーダー	運動会 計画訪問 GIGA校内研修推進リーダー研修(第3日)
10月	【研究授業】5年 授業づくり部会・指導案検討・研究授業・授業整理会jamboard実施 【研究授業】計画訪問 3年 授業づくり部会・指導案検討・研究授業・授業整理会jamboard実施		
11月	【研究授業】4年 授業づくり部会・指導案検討・研究授業・授業整理会jamboard実施 zoomやmeetを利用した授業実践の他校との交流【校内研修会】	研究推進委員会	片山津校区小中連携の会
12月	【アンケート】2学期算数アンケート、ICT利用アンケート(児童)の実施と分析 2学期の振り返りと次学期の目標設定の見直し【アンケートの提出・分析と校内研修会】	研究推進委員会	
中間目標	GIGAスクール構想における児童生徒の学び変容イメージにおけるステップ3「教科の学びをつなぐ。社会課題等の解決や一人一人の夢の実現に活かす。」の具現化 子どもが主体となる学習活動で思考力・判断力・表現力等の能力を育成するために、学習場面に応じた1人1台PCの活用をカリキュラム・マネジメントする。 ・1人1台端末を活用して、教科の学びを深める ・GIGAスクール機器の授業での利用レベルを高める ・新型コロナ禍でも1人1台PC利用で協働学習の機会を増やす		
1月	(GIGA) ステージ3を実現するスマートスクールネット内でのオンデマンド動画視聴 以前とは違う動画視聴【動画個別視聴】	GIGAスクール校内研修推進リーダー	OJT(若プロ)
2月	教員による教材の提示・カメラ機能の利用とipadを利用した授業実践の交流【校内研修会】	研究推進委員会	授業交流週間
3月	【アンケート】3学期算数アンケート、ICT利用アンケート(児童)の実施と分析 次年度の計画	GIGAスクール校内研修推進リーダー	GIGA校内研修推進リーダー研修実践報告書締め切り 新たな授業づくり研修受講状況報告最終締め切り

令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

(加賀市)立(湖北小)学校

GIGA校内研修推進リーダー(竹村 美香)

令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題	
成果	課題
<ul style="list-style-type: none"> 特に4教科での活用場面が多く、教科に応じて効果的に活用できていた。 実践報告をしたことで、具体的な活用場面が分かり、実践意欲につながった。 校内研究授業後の整理会で、jamboardを使用したことで、教員がjamboardに慣れることができた。記述内容がすぐに分かり、話し合いをスムーズに行うことができた。 	<ul style="list-style-type: none"> 低学年での活用方法があまりなく、子どもたちが授業中に使用する場面が少なかった。 教員によってICTの使用頻度に差がある。 今年度は担任だけだったが、来年度は級外の先生にも実践報告をしてもらう。

校内研修のアイデア
<ul style="list-style-type: none"> オクリンクの使い方の研修 国語科でのICTの使い方の研修 研究授業後の整理会では必ずICTを使用する。 担任・級外関わらず、全員が実践報告を行う。

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」
<p>教員 全教員が毎日ICTを効果的に使用し、全教科で対話的な学びを支援することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校研究である国語科でICTを学期に1度は使用する。 教員は授業の資料をスライドにまとめ、教員も簡単に使えるようにする。 オクリンクを使用し、児童の考えを集約したり全員で共有したりする。 <p>児童 児童はICTを文房具の一つとして使用し、更に理解が深まるように学習場面に応じて活用することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 低学年は写真を撮るなど、1か月に1度は児童がICTを使用する。 フォームやスライドを作成する授業を設定し、児童が使えるようにする。 理科では、観察・実験の過程を録画し、いつでも見返せるようにする。 文章作成ソフトで文章を書き、コメント機能等を用いて助言し合う。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月			4/25(月)GIGA校内研修推進リーダー研修
5月	校内研(6年)授業整理会 オクリンクの研修(全体) 実践報告(5年)	研究 ICTサポーター GIGA	5/17(火)GIGA校内研修推進リーダー研修
6月	国語科でのICTの使用場面の研修 実践報告(6年)	GIGA校内推進リーダー	
7月	実践報告(4年)	GIGA校内推進リーダー	
中間 目標	<ul style="list-style-type: none"> オクリンクの使い方を知り、1度は必ず使う。 研修を受けて国語科でICTを使ってみる。 		
8月			
9月	計画訪問	研究	9/13(火)GIGA校内研修推進リーダー研修
10月	校内研(5年)授業整理会 実践報告(3年・級外①)	研究 GIGA校内推進リーダー	
11月	実践報告(2年・級外②)	GIGA校内推進リーダー	
12月	実践報告(1年)	GIGA校内推進リーダー	
中間 目標	<ul style="list-style-type: none"> 全教科でICTを効果的に使用した授業を実践する。 児童が自分でICT活用場面を設定し、授業の中で取り入れる。 		
1月	1年間の振り返り	GIGA校内推進リーダー	
2月	実践報告作成	GIGA校内推進リーダー	2/24(金)実践報告
3月	次年度へ向けての構想	GIGA校内推進リーダー	

令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

(加賀市)立(動橋小)学校

GIGA校内研修推進リーダー(宮西 雄太)

令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題	
成果	課題
<ul style="list-style-type: none"> ICTの活用に積極的な若手教員が多い。 各家庭のWi-Fi普及率が90%を超えており、Wi-Fiが無い家庭も市より貸し出しているルーターの登録に積極的である。 ICTサポーターが毎月三回来校しており、情報担当が担任との授業の連携を上手く回っている。 GIGAサポートやOJTを実施することができ、教員のICT活用力の向上している。 	<ul style="list-style-type: none"> 全職員が集まる研修会をもつ時間が確保しづらい。 ICTを積極的に活用してきた教員とほとんど活用してこなかった教員に二分される。

校内研修のアイディア

加賀市一人1台PCの活用ステップの具体のステップ1, 2において本校が実践してきた取り組みを継続させながら、ステップ3の「学習場面に応じた児童生徒によるICTの活用」に向けて研修を計画的に取り組んでいく。

- ・若プロ校内研修で、ICTを活用した授業実践の報告会やICT情報の共有をする。
- ・ICTのことで困ったときにすぐに相談しやすい職場環境を作り、問題解決方法を広めていく。
- ・昨年度も取り組んでいた情報通信(自校や他校の実践やICTの最新情報など)を定期的に出す。

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

・「加賀市の一人1台PCの活用ステップアップ具体」のステップ3「学習場面に応じた児童生徒によるICTの活用」を実現において「効果的なICTの活用」を促進し、実践を積み上げていく。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	GIGAスクール 校内研修会OJT「デジタル教科書・クロームキャストの使い方・オクリンク」	管理職 推進リーダー ICTサポーター	4/25(月)第一回GIGA校内 研修推進リーダー研修 ※方向性の確認
5月	校内研修会「ジャムボードの使い方」道徳授業整理会 校内研修会「オクリンク・ムーブメントの使い方①」	推進リーダー サブリーダー	5/17(火)第二回GIGA校内 研修推進リーダー研修 ※情報モラル教育 ※他校との情報交換
6月	校内研修会「情報モラル研修」 GIGA校内研修推進リーダー研修を受けて	推進リーダー サブリーダー ICTサポーター	
7月	校内研修会OJT「Googleフォーム・Googleスプレッドシートでアンケートをとって集計をとる」①	推進リーダー サブリーダー ICTサポーター	
中間 目標	[児童]授業の目標を達成させるための学習活動で、児童がPCを使用する。 [教師]全ての教員が、基本的なICT機器やの使い方や考えを共有し合うアプリの使い方が分かり、授業において利用できる。		
8月	校内研修会OJT「収集した情報を分担し、共同で作品を完成させよう」Google スライドの使い方 校内研修会「実際に取り組んだ実践の検討会」	推進リーダー サブリーダー ICTサポーター	
9月	校内研修OJT「学校訪問でのICT活用場面の相談会」 校内研修会「オクリンク・ムーブメントの使い方②」	推進リーダー サブリーダー ICTサポーター	9/13(火)第三回GIGA校内 研修推進リーダー研修 ※前期の取り組み報告 ※後期の方向性
10月	校内研修OJT「学校訪問での授業での効果的なICT活用場面に向けて」	推進リーダー サブリーダー ICTサポーター	
11月	校内研修会OJT「Googleフォーム・Googleスプレッドシートでアンケートをとって集計をとる」②	推進リーダー サブリーダー ICTサポーター	11月7日(水)学校訪問 ※児童が個人PCを利用した 授業公開
12月	OJT「GIGAスクール構想」情報共有 情報通信や他校の実践紹介	推進リーダー サブリーダー ICTサポーター	
中間 目標	[児童]授業の目標を達成させるための学習活動で、児童がPCを効果的に使用する。 [教師]全ての教員が、基本的なICT機器やの使い方や考えを共有し合うアプリの使い方が分かり、授業の効果的な場面で利用できる。		
1月	OJT「GIGAスクール構想」情報共有 情報通信や他校の実践紹介	推進リーダー サブリーダー ICTサポーター	
2月	OJT「GIGAスクール構想」情報共有 情報通信や他校の実践紹介	推進リーダー サブリーダー ICTサポーター	※実践報告2月24日
3月	校内研修会「1年間の振り返りと次年度に向けて」 振り返りアンケートの作成・実践報告作成	推進リーダー サブリーダー	

令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

(加賀市)立(分校小)学校

GIGA校内研修推進リーダー(池上裕菜)

令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題

成果

- ・高学年はある程度タイピングの基礎が身についている。
- ・中・高学年ではICTでの課題提出にも慣れてきている。
- ・教員間では主にMeet機能を用いた授業に対して抵抗が少なくなり、スムーズに授業や公開が行えるようになってきている。

課題

- ・低学年では導入時期ということもあり、なかなかICTを取り入れることができていない。
- ・個別最適な学びに関してGoogleクラスルームの機能を有効に使用しているかが疑問。
- ・協働的な学びに関してGoogleクラスルームの機能を有効に使用しているかが疑問。
- ・教員間での課題提出やICTを使った授業の実践に大きな差がある。

校内研修のアイデア

- ・個別最適な学びに対する効果的なICTの授業実践を校内に広げる機会を持つ。
- ・協働的な学びに対する効果的なICTの授業実践を校内に広げる機会を持つ。
- ・ICTサポーターを積極的に活用し、ICTが苦手な教員に、随時操作方法等での相談の場を持つ。
- ・全教科にわたってICTを有効に使える場面を模索する。
- ・ICT活用の実践をファイルにストックしだれでも見られるようにしておく。

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- ・全教員が年度内に3回以上はICTを活用して、思考を広げ、対話的な学びのある授業を実践する。
- ・1～3年の児童が、教師や支援員の支援を受けながら、ICTを使って自分の作品を他者に公開し、それをもとに話し合いをすることができる。
- ・4～6年の児童が、ICTを使って自分の考えやレポート、制作物などを他者に公開し、コメントをもらいながら考えを深めることを一人でできる。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	[公開授業]4/27 2年生活(写真の保存)、6年総合(スライドづくり)	推進リーダー	GIGA校内研修推進リーダー研修(第1日)[方向性の確認]
5月	[個別研修]オクリングの基本操作について [公開授業]5/2 6年行事(行事での効果的なITC活用)	推進リーダー ICTサポーター	GIGA校内研修推進リーダー研修(第2日)[情報モラル教育]※年間計画持参
6月	[全体研修1]タイピング指導について、情報モラル、年間計画を見ての質問事項等確認 [公開授業]3年国語(ローマ字の指導、タイピング)	推進リーダー ICTサポーター	
7月	[全体研修2]1学期実践報告会 [個別研修]端末操作等個別相談会(随時) 教職員・児童アンケート	推進リーダー ICTサポーター	
中間目標	・全教員がgoogleクラスルームの基本操作を習得した状態で、行った授業実践の報告ができる。		
8月	[全体研修3]個別最適な学び、協働的な学びに関わる効果的なICT活用についてアイデアを出し合う。 [個別研修]端末操作等個別相談会(随時)	推進リーダー ICTサポーター	
9月	前期のふり返りと今後について [個別研修]端末操作等個別相談会(随時) [公開授業]5年社会(Meetを使った遠隔授業)	推進リーダー (ICTサポーター)	GIGA校内研修推進リーダー研修(第3日)※発表資料持参 教員対象アンケート
10月	[全体研修4]家庭・総合におけるICT活用について [個別研修]端末操作等個別相談会(随時) [公開授業]4年総合(ICTを活用して学んだことを発表)	推進リーダー (ICTサポーター)	
11月	[全体研修5]研修報告会 [個別研修]端末操作等個別相談会(随時) [公開授業]2年生活科(ICTを使った発表・共有)	推進リーダー (ICTサポーター)	
12月	[個別研修]端末操作等個別相談会(随時) [公開授業]6年家庭(課題提出機能を使った調理実習)	推進リーダー (ICTサポーター)	
中間目標	・全学年で、1度はICTサポーターと共に情報機器操作の授業を行う。 ・教職員アンケートで情報機器を使うことに関して肯定的意見の教職員の割合100%。		
1月	[全体研修6]実践報告会 [個別研修]端末操作等個別相談会(随時) [公開授業]5年総合(プレゼンテーションの作成)	推進リーダー (ICTサポーター)	
2月	[個別研修]端末操作等個別相談会(随時) [公開授業]1年生活・6年総合(Meet機能を使った遠隔授業)	推進リーダー ICTサポーター	2/24GIGA校内研修推進リーダー研修実践報告書×切
3月	今年度のふり返り 来年度の年間計画の作成		

令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

(加賀市)立(作見小)学校

GIGA校内研修推進リーダー(越中谷 勇志)

令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題

成果

- ・月に1度のPC活用講習会を開催したことで教員の情報活用能力が高まった。
- ・教員の情報活用能力が高まったことで、児童に積極的にICT機器を使用させようとする教員が増えた。
- ・各教員に1人1台のChromebook(市から貸与)、iPad(学校から貸与)を授業内外のさまざまな場面で活用できた。

課題

- ・授業の中で教科の特質に応じてICT機器を活用している機会は未だ少ない。
- ・授業内において、どのようにICT機器を取り入れることが効果的なのかを検証できていない。また、教材研究、教材開発をする時間が捻出できていない。

校内研修のアイデア

- ・月に1度”PC活用講習会”を開催する。
→自由参加型の研修とする。(業務改善、多忙化改善の視点による)
(ワールドカフェ方式を採用し、①授業実践ブース、②便利機能紹介ブース、③教材研究ブースを作り、自由な参加を促す)※ブースは適宜必要に応じて変更する。
- ・月に1度GIGA校内研修推進リーダーを中心に、”公開授業”を開催する。
- ・学期に1度(1,2学期)”PC活用全体講習会”を開催する。
→全員参加型の研修とする。
→【GIGA出前サポート】により、GIGAスクールサポート課から講師を招聘する。
- ・GIGA推進リーダーを含めた低学年・中学年・高学年から1人ずつを【情報推進員】として任命し、共に研修を作る。また、ICT支援員と連携し、授業におけるサポート体制の充実を図る。

目標「児童全員が個別学習や協働学習でPCを活用できる」

- ・全児童がPCを使用し、自身の学びのレベルに合わせた個別学習を一人で行うことができるよう努める。
- ・全教員が各教科の特質に応じて、協働学習の際にPCを使用した学びの在り方を研究、共有し、児童に指導することに努める。授業の中で効果的にPCを活用していく。
- ・全児童が情報モラルを遵守し、安心・安全にPCを利用することができるようにする。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	GIGA校内研修 年間計画周知【全体】 公開授業①	推進リーダー 推進リーダー	4/25(月) 第1回GIGA校内研修推進リーダー研修(ライブ) ※年間計画用意
5月	PC活用講習会①【自由参加】(5/25(水)) 公開授業②	情報推進員 推進リーダー	5/17(火) GIGA校内研修推進リーダー研修 「児童生徒の情報モラルの育成」
6月	PC活用全体講習会①【全体】(6/24(金)) 公開授業③	推進リーダー 推進リーダー	6/2(木) 計画訪問
7月	前期の取り組みにおける成果と課題の整理	推進リーダー	
中間 目標	【教師】 PCを使用して児童が個別学習する場面を授業に取り入れている(できる)。		
8月	1学期の振り返りと2学期の取り組み確認【全体】 校内研修「情報モラル」(8/8(月))	推進リーダー 推進リーダー	
9月	PC活用講習会②【自由参加】 公開授業④	情報推進員 推進リーダー	
10月	PC活用講習会③【自由参加】 公開授業⑤	情報推進員 推進リーダー	
11月	PC活用全体講習会②【全体】 公開授業⑥	推進リーダー 推進リーダー	
12月	2学期の振り返りと3学期の取り組み確認【全体】	推進リーダー	
中間 目標	【教師】 PCを使用して協働学習する場を、教科の特質に応じて授業に取り入れている(できる)。		
1月	PC活用講習会④【自由参加】 公開授業⑦	情報推進員 推進リーダー	
2月	PC活用講習会⑤【自由参加】 公開授業⑧	情報推進員 推進リーダー	
3月	1年間の振り返りと次年度に向けて【全体】	推進リーダー	

令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

(加賀市)立(山代小)学校

GIGA校内研修推進リーダー(中谷 亮)

令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題

成果

教員アンケートによると、授業等でタブレットや視聴覚機器を活用できていると思うと答えた教職員が89%を超えた。山代小学校では1日2時間以上タブレットの活用を目標に取り組んできたので、教員、児童共に十分にタブレットに慣れて、授業に活用することができている。また、三学期はオンライン授業にも取り組み、ただ黒板を映すだけでなく、写真やiPadの画面を共有するなど効果的な方法を教員で共有、実践をすることができた。

課題

・児童に正しいネットワークリテラシーを身に付けさせ、安全にタブレットを活用する。
 ・すべての教員がタブレットやアプリの細かい操作を理解し、慣れる。
 ・級外用のタブレットがなく、タブレットを活用した授業を行っていく。

校内研修のアイデア

- ・チェル、クラスルーム、ジャムボードの使い方についての研修 [全体研修、GIGA通信など]
- ・どのように一人一台の端末を活かす授業をするか協議、実践 [GIGA通信]
- ・一人一台の授業実践の紹介 [GIGA通信など]
- ・ICTを活用した授業 [参観、動画]
- ・ICT活用情報交換会 [若プロ、GIGA通信]
- ・月一回教員にどのようにICTを活用したかアンケート [GIGAで共有]
- ・GIGA出前サポート
- ・スマートスクールネットの動画ライブラリの視聴、紹介

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- ・児童や教師が毎日の学習や活動の場面で効果的にICT機器を活用している。
- ・教師が児童に正しいネットワークリテラシーを身に付けさせ、安全にタブレットを活用できるように指導している。

月	研修テーマ [研修形態]	担当	関連する行事等
4月	GIGAスクールライブラリ研修について [校内研修会] ステージ1・2必須動画視聴 [個人研修]	推進リーダー サブリーダー	第一回GIGA校内研修推進リーダー研修
5月	スマートスクールネットの動画ライブラリの視聴、紹介 [個人研修]	推進リーダー サブリーダー	第二回GIGA校内研修推進リーダー研修
6月	オクリンクの使い方、情報モラルの指導について [校内研修] チェル、クラスルーム、ジャムボードの使い方 [個人研修]	推進リーダー サブリーダー ICTサポーター	
7月	ICT活用情報交換会 [若プロ、「GIGA通信」による発信] 1学期の振り返り、2学期の取り組みの確認	推進リーダー サブリーダー	
中間 目標	【教師】基本的なITC機器の使い方を理解し、様々な機能を知って、積極的に授業に活用しようとする。		
8月	ICT活用実践例の紹介、ICTを活用した授業づくりについて [校内研修]	推進リーダー サブリーダー 出前サポート	
9月	ICTを活用した授業づくり [校内研修会、「GIGA通信」の発行など]	推進リーダー サブリーダー	第三回GIGA校内研修推進リーダー研修
10月	ICTを活用した公開授業 (全員)	推進リーダー サブリーダー	計画訪問
11月	ICTを活用した授業の振り返り 「情報通信」によって、活用の仕方を発信 [紙面で共有]	推進リーダー サブリーダー ICTサポーター	
12月	2学期の振り返り、3学期の取り組みの確認	推進リーダー サブリーダー	
中間 目標	【教師】 ICTを活用した授業を実践し、1日2授業以上で活用できる。 教師が児童に正しいネットワークリテラシーを身に付けさせ、安全にタブレットを活用できるように指導している。		
1月	他校のICT活用の取り組みの紹介 [校内研修会、「GIGA通信」の発行など]	推進リーダー サブリーダー	
2月	ICT活用授業の実践・参観 [「GIGA通信」の発行など]	推進リーダー サブリーダー	
3月	「1年間の振り返りと次年度に向けて」 [校内研修会]	推進リーダー サブリーダー	

令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

(加賀市)立(庄小)学校

GIGA校内研修推進リーダー(中谷 綜太)

令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題

成果

- ・全教職員が学習過程や単元のゴールで、ICTを活用することができた。発表の様子を動画にしたり、スライドやドキュメントを利用して学習内容をまとめたりできた。
- ・ICT支援員と協力して、授業をしたり、PCの活用法を相談することができた。ICTを活用する場面で事例等活用方法の助言をいただいたり、学校アンケートにフォームを活用したりできた。

課題

- ・ICTを活用している授業場面を実際に参観し合い、活用法についてさらに理解を深める。
- ・協働編集機能を使用し、効果的に子ども同士が学び合う具体的な取り組みを考える。

校内研修のアイデア

○子どもも教師もICTの有効な場면을授業改善に生かす

- ①ICT支援員派遣(月二回程度)の際、1人1台のPCを使った授業をし、活用の仕方の相談にのってもらったりする。
- ②ICT支援員による全体研修の機会を設ける。
※ICTが苦手な教員に対しては個別に端末の操作方法を学ぶ。

○ICTを効果的に使用できたか振り返るために…

- ①校内研修を実施し、1人1実践(授業での活用)を発表し合い、よりよい活用方法を考える。
- ②ICTを効果的に活用できているか、授業交流を行う。
※研究と連携して行う。

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- ①協働学習でICTを効果的に活用する姿(文書の編集、表・グラフの作成、プレゼンテーション等)
 - ・自分の考えを整理して全体へ発表するために活用
 - ・互いの考えを共有したり、グループで役割分担をし、同時並行で作業したりする活用
- ②個別学習でICTを効果的に活用する姿(調べ学習、学習過程の記録、ドリル学習等)
 - ・習熟に応じたドリルソフトの活用
 - ・活動の様子を記録・再生し、自己評価するために活用

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	子どもも教師もICTの有効な場면을授業改善に生かすために、ICT支援員が来校する2回のうち1回で必ずPCを活用した授業をしたり、PCの活用法を相談したりする。	全学年	入学式 児童集会 授業参観 クラブ
5月	子どもも教師もICTの有効な場면을授業改善に生かすために、ICT支援員が来校する2回のうち1回で必ずPCを活用した授業をしたり、PCの活用法を相談したりする。	全学年	遠足 けん玉タイム
6月	ICT支援員の方と相談しながら、単元構想シートを使い、効果的にICTを使える協働的な場面や個別的な場面を取り入れる。	全学年	けん玉大会
7月	ICT支援員の方と相談しながら、単元構想シートを使い、授業で効果的にICTを使える協働的な場面や個別的な場面を取り入れる。	全学年	
中間 目標	校内で1人1実践(授業)を発表し合い、協働学習や個別学習での効果的なICT活用方法を考えることができる。		
8月	ICT支援員による全体研修の機会を設ける。校内研修を実施し、1人1実践(授業での活用)を発表し合い、よりよい活用方法を考える。	全学年	
9月	ICT支援員の方と相談しながら、単元構想シートを使い、授業でより効果的にICTを使える協働的な場面や個別的な場面を取り入れる。行事でもICTを活用する。	全学年	運動会 バス遠足
10月	ICT支援員の方と相談しながら、単元構想シートを使い、授業でより効果的にICTを使える協働的な場面や個別的な場面を取り入れる。行事でもICTを活用する。	全学年	任命式 宿泊合宿
11月	ICT支援員の方と相談しながら、単元構想シートを使い、授業でより効果的にICTを使える協働的な場面や個別的な場面を取り入れる。行事でもICTを活用する。	全学年	授業参観 図書祭り
12月	ICT支援員による全体研修の機会を設ける。校内研修を実施し、1人1実践(授業での活用)を発表し合い、よりよい活用方法を考える。	全学年	
中間 目標	校内で1人1実践(授業)を発表し合い、協働学習や個別学習でのより効果的なICT活用方法を考えることができる。		
1月	ICT支援員の方と相談しながら、単元構想シートを使い、授業でより効果的にICTを使える協働的な場面や個別的な場面を取り入れる。	全学年	
2月	ICT支援員の方と相談しながら、単元構想シートを使い、授業でより効果的にICTを使える協働的な場面や個別的な場面を取り入れる。行事でもICTを活用する。	全学年	なわとび大会 6年生を送る会
3月	ICT支援員の方と相談しながら、単元構想シートを使い、授業でより効果的にICTを使える協働的な場面や個別的な場面を取り入れる。行事でもICTを活用する。	全学年	卒業式

令和4年度 GIGA 校内研修 年間計画

月	研修テーマ 【研修形態】	担当	その他
4	G I G A校内研修 年間計画について【職員会議】	山田	
5	ミライシードを使った研修(資料の作り方)	山田・家出	
6	I C T活用の実践と気づきの蓄積【個々で控えておく】 授業実践		
7	↓		
中間目標 授業で 活用する	<p>【児童】低：クラスルームを開き、投稿された教材等を見ることができる。 中：スライドを作成、投稿し、それをもとに話すことができる。 高：授業で共同編集機能を利用し、話し合いを効率的に進めることができる。</p> <p>【教師】クラスルームや様々なアプリケーションを活用した授業を実践し、児童同士の協働的な学び合いのために有効な手立てや留意点を見つける。</p>		
8	I C T 活用の実践と気づきを共有する。【校内研修】 1学期のふりかえりと2学期の計画【校内研修】 年間計画の見直し【推進リーダー】	山田	
9	授業実践		
10	↓		
11	↓		
12	授業実践のふりかえり研修(協働的な学び合いのイメージ共有) 【校内研修】		
中間目標 教科での 学びを深 める・つ なぐ	<p>【児童】低：投稿された写真や教材をくらべて、同じところや違うところを見つける。 中：スライドを作成し、投稿し、それをもとに話すことができる。 高：スライドや動画など、目的に応じて最適な表現方法を選ぶことができる。</p> <p>【教師】様々なアプリケーションを活用した授業を実践し、児童同士の協働的な学び合いのために有効な手立てや留意点を見つける。</p>		
1			
2	1年間のふりかえりと次年度に向けて【終礼】		
3	1年間のふりかえりと次年度に向けてまとめ【職員会議】		

令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

(加賀市)立(山中小)学校

GIGA校内研修推進リーダー(西出)

令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題

成果

- ICT活用能力の向上に意欲的である。
- 児童はchromebookの利用に対して意欲的で、活用にも慣れてきた。
- 毎日chromebookを持ち帰り、欠席の場合はMeetを活用し、リモート授業を行うことができた。また、宿題でミライシードを取組むこともできた。

課題

- 研修時間の確保が難しい。
- ICTを活用している際に、不具合や故障などのトラブルが起きた時の対応が難しい。
- 授業などでICTの効果的な活用がまだ十分できていない。

校内研修のアイデア

- 学校研究と連動させ、研究授業などを通して、ICTの効果的な活用について話し合う。
- 若プロと連携し、放課後職員室でオフミーティングを定期的に行い、タブレット活用の情報交換を行う。
- 教職員全員がICTを使うことに慣れるために、山中小学校職員専用のクラスルームや共有ドライブを活用して共有したり、アンケートに答えたりする。
- Jamboardやスプレッドシート、ドキュメントなどの活用の情報交換を行う。
- ICTサポーターの方に効果的な使い方について研修をお願いする。

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

【児童】

- 学年に応じて、ICTを授業などで効果的に活用している。

低学年

- Jamboardに触れ、利用することに慣れる。
- ミライシードで学習したことを復習する。

中学年

- タイピングをすることができる。
- Jamboardを使って、自分の意見をまとめたり、発表したりする。

高学年

- Jamboardを話し合いに活用し、考えを広げたり深めたりする。

【教員】

- クラスルームを利用して、授業の課題や資料、家庭学習、連絡等ができる。
- JamboardやCHIERUなどの利用方法を知り、学習活動に積極的に活用する。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	動画を見て、GIGA校内研修の基本的なことを知ろう。	西出	
5月	chromebookの授業での活用方法について、昨年度の実践を共有しよう。	西出	
6月	JamboardやGoogle classroom、Google formを使ってみよう。	西出	
7月	自分たちの実践を共有しよう。	高橋	
中間 目標	【児童】 ・chromebookを使ってみる(2年生以上) 【教員】 ・クラスルームを利用して、授業の課題や資料、家庭学習、連絡等ができる。(2年生以上) ・JamboardやCHIERUなどを学習活動に積極的に取り入れる。(高学年)		
8月	ICTの実践事例について学ぼう	ICTサポーター	
9月	chromebookのアプリや機能について知ろう	ICTサポーター	
10月	情報モラル教育のやり方について考えよう	奥	
11月	学習に利用できるアプリやインターネットサイトを共有しよう。	西出	
12月	自分たちの実践を共有しよう。	中学年	
中間 目標	【児童】 ・授業や家庭学習を通して、chromebookを活用する。 【教員】 ・クラスルームを利用して、授業の課題や資料、家庭学習、連絡等ができる。 ・学習活動でchromebookの機能を積極的に活用する。		
1月	学習に活用できる便利な機能を共有しよう。	西出	
2月	ICT活用の課題、問題点について考えよう	西出	
3月	自分たちの実践を共有しよう。	低学年	

令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

加賀市立河南小学校

GIGA校内研修推進リーダー（高辻 賢佳）

目標の達成に影響を与える現状

＋（強み）

- ・先生方が前向きでPC等の環境に抵抗感が無い。
- ・複数体制でGIGAの活用にあたっている。
- ・学習に端末を活用することの有用性を感じている児童がほとんどである。

－（弱み）

- ・教職員の活用スキルの差がある。
- ・他市からの転入職員と昨年度から在籍する職員と他の職員とで活用スキルの差がある。
- ・全職員が集まる時間を確保しづらい。
- ・学年間でOSが異なるため、共通実践がしづらい。

校内研修のアイデア

- 児童にとって効果的な学びになるようなGIGAの実践を目指す。
- ・1人1台端末を活用し、推進リーダーが中心となりICT通信を発行し、ICTスキルや実践を共有する。
 - ・若プロ校内研修で、GIGA端末の活用例や授業実践の報告・演習を実施する。良かった点・改善点について共有し、実践に活かす。ICTが不得手の教員には他の教員がサポートをするなど、どの教員にも一定の成果が得られるようにする。
 - ・授業等で使用したスプレッドシートやフォームを共有ドライブに蓄積する。若プロや校内研で実際にファイルを開きながら紹介する場を持つ。
 - ・学期末に全教職員による実践交流を行う。
 - ・会を設けずとも職員室で気兼ねなく情報共有できるよう声掛けをする。

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- ・学年に応じたPCスキルを身に付け、アプリケーションを操作して学習活動を行うことができる。
- ・学習のねらいや活動に応じて、PCを使うべきかどうかを選択して活用することができる。
- ・オクリンクの使用方法について知り、学習の中で効果的に活用できる。

月	研修テーマ [研修形態]	担当	関連する行事等
4月	GIGA校内研修、新しい授業づくり研修について。テキストマ イニングによる学級目標づくりについて。	推進リーダー	
5月	実践交流	推進リーダー 児童会	5/17 (火) GIGA校内研修推進リーダー 研修第2日
6月	実践交流	学力づくり部	
7月	各学年でのGIGA実践交流会	各学年	
中間 目標	【児童】 ・「カメラ」「Jamboard」「検索機能」「スプレッドシート」「ドキュメント」「スライド」のうち、低学年は1つ以上、高学年は 2つ以上用いた経験がある。 【教師】 ・Googleフォームのアンケートを児童に出すことができる。 ・「カメラ」「Jamboard」「検索機能」「スプレッドシート」「ドキュメント」「スライド」のうち、2つ以上用いて授業や業務を行った経験がある。		
8月	加賀市学力向上推進事業研究発表会におけるGIGA端末活用につ いての協議	学力づくり部 実践リーダー	
9月	実践交流	各学年 推進リーダー・体 づくり部	9/13 (火) GIGA校内研修推進リーダー 研修第3日 (小・Google)
10月	実践交流	各学年	
11月	実践交流	各学年	
12月	各学年でのGIGA実践交流会	各学年 実践リーダー	
中間 目標	【児童】 ・「カメラ」「Jamboard」「検索機能」「スプレッドシート」「ドキュメント」のうち、低学年は2つ以上、中・高学年は3つ以上用いた経験がある。 ・自らGIGA端末を選択して活用することができる。 【教師】 ・Googleフォームのアンケートを児童に出すことができる。 ・フォームの回答をグラフや表を用いて集約したり児童に還元した授業を行うことができる。 ・「カメラ」「Jamboard」「検索機能」「スプレッドシート」「ドキュメント」のうち、3つ以上用いて授業や業務を行った経験がある。		
1月	実践交流	各学年	
2月	実践交流 GIGAに関する児童アンケート、職員アンケートの作成と実施、 実践報告作成	学力づくり部 推進リーダー	2/24 (金) GIGA校内研 修推進リーダー研修報告締 切
3月	今年度の振り返りと次年度に向けて	推進リーダー 学力づくり部	